

平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会社名 昭和化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 石橋 健藏
(コード番号 4990 東証第2部)
問合せ先 総務企画部長 保田 勝之
(TEL : 03-5575-6300)

バイオマス熱風炉設備の建設開始について

昭和化学工業株式会社（以下、当社）は、当社岡山工場（岡山県真庭市）において使用する熱エネルギー供給設備として、木質バイオマスを燃料とする熱風炉設備の建設を開始しました。なお、当設備は、平成 29 年 3 月 14 日開示の「バイオマスエネルギー導入に係る技術開発プロジェクトの始動」に係る設備です。

1. プロジェクト概要

当社岡山工場では、化石燃料の LNG を燃料に熱風を発生させ、その熱エネルギーを利用して製品製造を行っております。当プロジェクトでは、地元地域で産出される余剰木質バイオマス（主に木の皮）を燃料とするバイオマス熱風炉設備を新たに導入し、その設備から発生させる熱エネルギーを LNG の一部と代替することを目的に、安定的に使用するための技術開発と運用方法を検討します。

我が国において、産業におけるバイオマス資源由来の熱エネルギーの直接利用の事例は少なく、本事業は国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（略称：NEDO）の「バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業」の一環として、設備投資及び研究費の一部に対して助成を受け、事業性評価、設備導入及び安定稼働のための研究を行うものです。

2. 地鎮祭の開催

平成 30 年 4 月 24 日、当社岡山工場において地鎮祭を開催しました。地鎮祭には、真庭市、真庭市議会、真庭木材事業協同組合、工事関係者など、約 30 名の出席がありました。

なお、完工は平成 30 年 10 月末予定です。



写真① 建設場所

写真② 地鎮祭

以上